

令和5年度 第2次募集 選抜・評価方法

学校番号 97

千葉県立東金商業高等学校 全日制の課程 商業・情報処理科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	評価者2名の個人面接(約5分)
(3) 作文	字数：600字以内 検査時間：50分

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書〔170点満点〕

アの数値に、エについて加点(上限35点)したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年において欠席が30日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が1つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	学級活動、生徒会活動、部活動、その他の活動で特に積極的に取り組んだと認められる記述については加点する。 資格取得については、英検、漢検、数検3級以上について加点する。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(2) 面接〔60点満点〕

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a(優れている)・b(標準的である)・c(やや問題がある)・d(問題がある)の4段階で評価する。

aを10点、bを7点、cを4点、dを1点とし、2名の評価者の評価(各30点満点)を合計し、得点化する。評価dが1つでもある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確である。
イ 質問に対する応答	質問事項を的確に理解し、分かりやすく適切に回答することができる。
ウ 身だしなみ・態度	面接の基本的作法が身に付いている。 服装・頭髪等身だしなみが整えられている。

(3) 作文〔60点満点〕

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a(優れている)・b(標準的である)・c(やや問題がある)・d(問題がある)の4段階で評価する。

aを10点、bを7点、cを4点、dを1点とし、2名の評価者の評価(各30点満点)を合計し、得点化する。評価dが1つでもある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 内容	与えられたテーマに対して内容が適切であり、全体としてまとまりがある。
イ 文章表現	誤字や脱字がなく、文法が正しく用いられ、文章表現が優れている。
ウ 字数	指定された字数に対して過不足がない。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「作文の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、第2次募集の募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

調査書の得点		面接の得点	作文の得点	総得点
評定	加点			
135点	35点	60点	60点	290点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。

4 その他

過年度卒業者については、作文終了後、別途個人面談を行う。